



インターネットとの上手な付き合い方

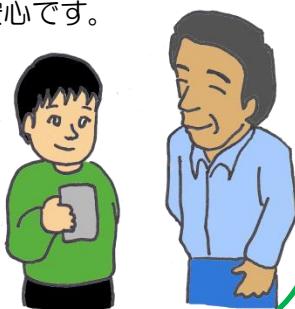
インターネット 6つのルール

1. インターネットは大人と使う

インターネットの世界には危険な入口がたくさんあります。

何か困った事が起きた時、すぐに相談できる相手がいると安心です。

インターネットを安全に使うために、身近な大人の人（おうちの人や先生）と一緒に使しましょう。



2. 使う時間を決める

楽しくて熱中しているとついつい2時間、3時間、4時間とあっという間に時間が経ってしまいますね。

もしかしたら、その間に読みたい本を読んだり、行きたい所に行けたかもしれません。健康のためにも、1時間経ったら一度パソコンの電源を落としましょう。



3. 見るページを決めておく

興味本位でのぞいたページが架空請求をするページだったり、コンピューターにウィルスを感染させるページだったりする場合があります。個人情報やいつの間にか盗まれることもあります。いつも見るページを決めて、それ以外のページは開かないようにしましょう。



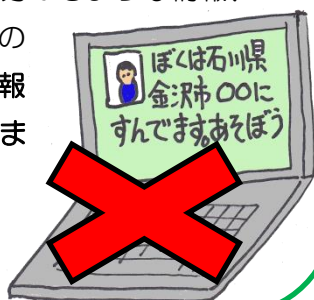
4. インターネットで知り合った人とは会わない

ネット上でやり取りをしている人と会いたいな~と思う事があるかもしれませんが、相手の写真やプロフィールが本物だという保証がなく、場合によっては犯罪に巻き込まれることもあるので、インターネットで知り合った人とは会わないようにしましょう。



5. 個人情報は載せない

インターネットに一度載せた情報はあっという間に世界中に広がり、全部消すのはほぼ不可能です。自分の写真や友達の写真、自宅の住所が分かるような情報、パスワードやカードの暗証番号など個人情報は絶対載せてはいけません。



6. 思いやりを持つ

自分が好きな画像や動画が他の人もみんな好きだとは限りません。どんなに自分のお気に入りでも、**好みがあなと同じかどうか**がわからない相手には趣味の写真を送ったりインターネット上に載せたりするのを控えましょう。

(かわいい仔犬やおいしいお菓子の写真などは問題ないですね)



スルー力^{りょく}を身につけよう

インターネット上で悪口を書かれる、怖い思いをさせられるなど嫌な思いをさせられたら、一旦パソコンの電源を切る、またはスマートフォンを裏返しにして机に置くなどして、気持ちが整理できるまでインターネットの世界から離れましょう。

見過ごす・見逃す・気にしない、これがスルー力です。

もしスルー出来そうにない時は、スマートフォンをおうちの人や先生に預けましょう。

何が書かれているか気になると思います。でもそこは「今まで楽しんでいたインターネットの世界」とは違う世界です。あなたを傷つけようとするものから遠く離れて下さい。



LINEの上手な付き合い方

• ID検索ができない設定にする。

ID検索できる状態にしておく、見知らぬ人から勝手に申請が来てしまいます。思わぬトラブルにつながる危険性もあるので、ID検索ができない設定にしておいてください。

• PINコードを設定する。

PINコードを設定しておく、なりすましなどの被害にあう危険性がぐっと減ります。

• スマートフォン以外のパソコンやタブレットから接続しない。

スマートフォンは確実に本人が使っていることがわかるものなので、それ以外の端末からは使わないようにしましょう。



スマートフォン・携帯電話についての大切な約束

スマートフォンは、大切な友達や家族、自分だけの知り合いの個人情報が記録されています。つまり、自分の個人情報がたっぷり詰まっている、自分の分身ともいえるとても大切なものです。

スマートフォンはいつでもどこでもつながっている様々な情報が手に入る便利なツールですが、インターネットのルール3にもあるように架空請求やウィルス、個人情報が盗まれるといった危険と隣り合わせです。

想像してみてください。友達にスマートフォンを貸したら架空請求が来た、ウィルスに感染した、個人情報が盗まれた…。

だから、どんなに仲のいい相手でもスマートフォンの貸し借りは絶対してはいけません。

